

平成27年9月17日  
北海道総合通信局

## 電波による屋外の遠隔監視や機器制御のための データ伝送実証試験を公開

— テレメーター・テレコントロールの高度利用に関する調査検討会 —

北海道総合通信局（局長 <sup>やすい てつや</sup> 安井 哲也）は、「テレメーター・テレコントロールの高度利用に関する調査検討会（座長：北海道大学大学院情報科学研究科 <sup>おおがね たけお</sup> 准教授 大鐘 武雄）」を設置し、本年4月から調査検討を行っています。

このたび、同調査検討会において、農林水産業等様々なフィールドで活用が期待される広帯域テレメーター・テレコントロールを体験いただくため、実証試験を公開により実施します。

1 日時：平成27年10月21日（水） 13時00分～15時45分

2 場所：いわみざわ公園（バラ園）（岩見沢市志文町794番地）  
岩見沢市自治体ネットワークセンター（岩見沢市有明町南1番地20）

### 3 実証試験の概要等

- (1) 公開実証試験タイムスケジュール等（別紙1）
- (2) テレメーター・テレコントロールの高度利用に関する調査検討の概要（別紙2）

### 4 参加対象・定員等

- (1) 参加対象者：どなたでもご参加いただけます。
- (2) 定員：100名（参加無料）

### 5 お申込み方法等

参加ご希望の方は、平成27年10月9日（金）までに、件名を「実証試験参加希望」とし、氏名、団体名、緊急の場合の連絡先（電話番号及び電子メールアドレス）を明記の上、電子メール又はファックスにてお申込みください。

（※定員になり次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。）

#### <お申込み・お問合せ先>

北海道総合通信局 無線通信部企画調整課

電子メール：hokkaido-kentou@soumu.go.jp

ファックス：011-700-5463

電話：011-709-2311（内線4624）

（電話によるお問合せは、土、日、祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:00です。）

連絡先：無線通信部 企画調整課

電話：011-709-2311（内線4622）

当局報道資料は、ホームページ(<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/>)でもご覧いただけます。  
またソーシャルメディアでも情報発信をしています。

・Facebook (<http://www.facebook.com/08hokkaidoBt>) ・Twitter (<http://twitter.com/08hokkaidoBt>)

テレメーター・テレコントロールの高度利用に関する調査検討会  
公開実証試験タイムスケジュール等

**日時** 平成27年10月21日(水) 13時00分～15時45分

注意：当日は悪天候等の理由により、急遽開催を中止する場合があります。  
中止の場合は、午前9時頃、お申し込みいただいた緊急の場合の連絡先(電話番号、電子メールアドレス)あてに連絡いたします。また、当局のホームページ、ソーシャルメディア(SNS)でも情報提供いたします。是非ご利用ください。  
【お問合せ電話番号：011-709-2311(内線4624)】

**場所** 《実演会》いわみざわ公園(バラ園)(岩見沢市志文町794)  
《説明会》岩見沢市自治体ネットワークセンター 4階マルチメディアホール  
(岩見沢市有明町南1番地20)

**<集合・出発>**

13:00 岩見沢市自治体ネットワークセンター1階ビル前集合・出発  
※自治体ネットワークセンタービル前と公開場所間は、専用バスにて移動します。  
※駐車場は用意しておりません。集合場所までは公共交通機関をご利用下さい。

**<実演会>**

13:30 実演会開始  
(1) 概要説明  
・実演内容及び無線機(親局、子局及び中継局)の設置状況等の概要について、配布資料及びスクリーンを用いて説明します。  
・子局(農場内のトラクター等へ設置)について、スクリーンを用いて説明します。  
・無線中継局として使用するUAVについて、スクリーンを用いて説明します。  
(2) 実演  
・子局-親局間のWi-Fi通信の確認を行います。  
・子局-親局間のVHF帯による通信の確認を行います。  
・ドローンに搭載した無線中継局により、映像送信の確認を行います。  
14:10 実演会終了(※バスで説明会場に移動します。)

**<説明会>**

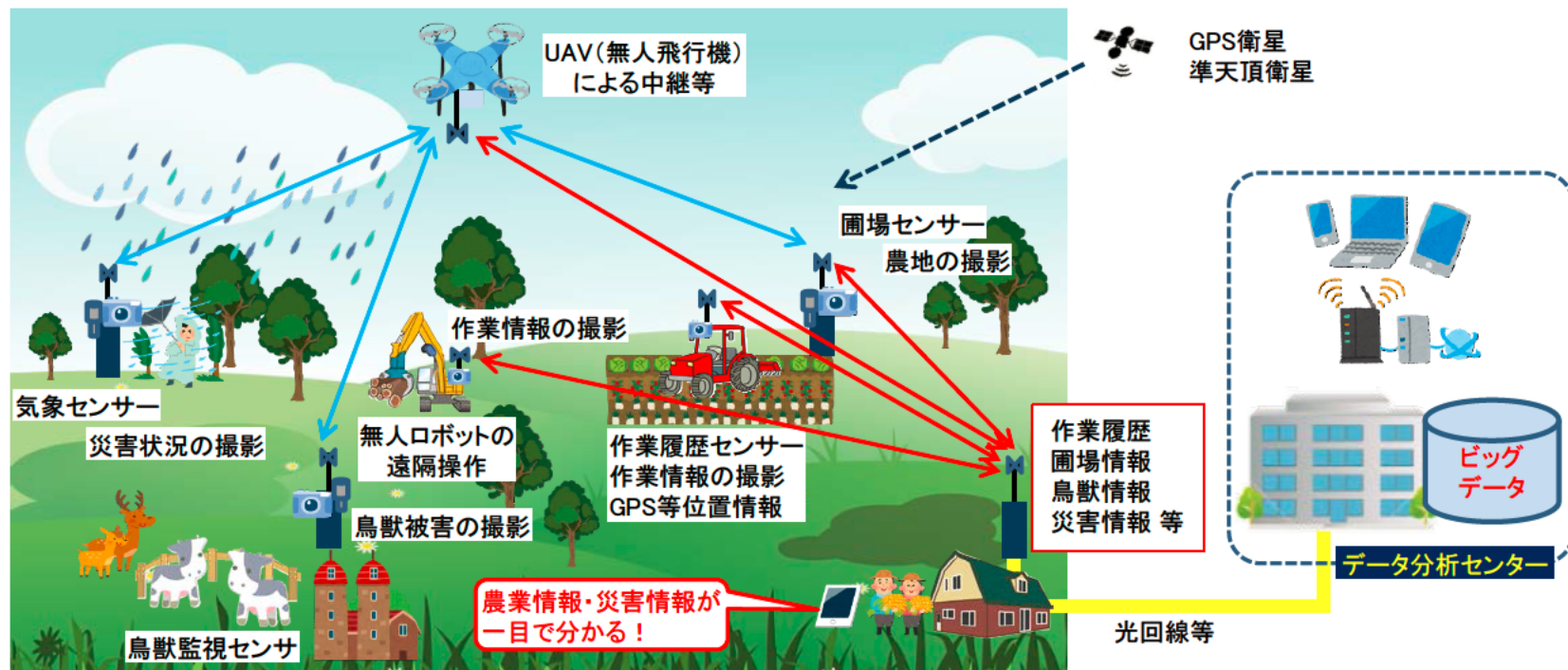
14:40 説明会開始  
(1) 主催者挨拶・調査検討会概要説明  
座長：北海道大学大学院情報科学研究科  
インテリジェント情報通信研究室 准教授 おおがね 大鐘 たけお 武雄  
(2) 調査検討会 検討状況等報告  
(3) 農業のロボット化と必要な電波利用  
北海道大学大学院農学研究院  
ビークルロボティクス研究室 教授 のぐち 野口 のぼる 伸 氏  
(4) 岩見沢市におけるICT農業の利活用について  
調査検討会委員(岩見沢市企業立地情報化推進室 室長) きせ 黄瀬 のぶゆき 信之

**<閉会>**

15:45 閉会・解散  
※交通事情及び進行状況等により、予定時間が前後する場合があります。

## 【目的】

様々なフィールドで活用されているテレメーター・テレコントロールについて、現状と課題を明らかにした上で、陸上及び上空での高度利用のための技術的検証を交えた調査検討を行い、農林水産業での活用はもとより、非常災害時での活用を含めた高度利用方法を提言し、電波の有効利用の促進に資することとする。



## 【検討項目】

テレメーター・テレコントロールに関する次の項目について、机上検討のほか、必要に応じてラボ試験、フィールド試験を交えた調査検討を行う。

1. テレメーター・テレコントロールシステムの現状と課題
2. テレメーター・テレコントロールシステムの高度利用のための技術的条件等
3. 近接する周波数を使用する無線システムとの周波数共用条件
4. テレメーター・テレコントロールシステムの高度利用方法等の提言
5. その他必要な事項

テレメーター・テレコントロール:

遠隔地点の計測器等のデータを伝送し、または、遠隔地点の装置を制御するシステム。